

## 4 食品等の収去検査の状況及びその結果

### (1) 食品等の収去検査の状況

食品等の安全性を検証するため、食品の成分規格、添加物、抗生物質、残留農薬、及び放射性物質等について、輸入食品を含め4,549件の抜き取り検査を実施しました。

#### 食品等の収去検査の状況

(件)

	食肉及び食肉製品	卵及びその加工品	魚介類及びその加工品	乳及び乳製品	野菜及びその加工品	その他の食品	器具・容器包装等	食品添加物製剤	計
添加物	1,044 (1,699)								1,044 (1,699)
微生物	2,058 (3,232)								2,058 (3,232)
過酸化水素			31 (40)	6 (0)		(21)		37 (61)	
P C B等			14 (50)					14 (50)	
水銀			22 (55)					22 (55)	
重金属			70 (220)		46 (55)			116 (275)	
食肉製品の微生物規格	131 (210)							131 (210)	
抗生物質	10 (34)	26 (42)	19 (36)	4 (21)				59 (133)	
合成抗菌剤	20 (34)	28 (65)	23 (36)	4 (5)				75 (140)	
残留農薬	30 (18)			335 (474)				365 (492)	
貝毒（魚介類毒性）			17 (37)					17 (37)	
腸管出血性大腸菌 (026・0111・0157)	14 (35)								14 (35)
放射性物質	64 (92)								64 (92)
遺伝子組換え食品					18 (30)			18 (30)	
食品中のアレルギー物質	57 (92)								57 (92)
酸価・過酸化物価（油脂食品）						48 (68)		48 (68)	
牛乳・乳製品等の規格				325 (490)				325 (490)	
器具・容器包装等の規格							58 (269)	58 (269)	
かび毒（アフラトキシン）	22 (65)								22 (65)
食品添加物規格							5 (7)	5 (7)	
計	4,486 (7,256)						58 (269)	5 (7)	4,549 (7,532)

( ) 内は計画数

## (2) 食品等の収去検査の結果

収去検査の結果、2件（食品衛生法1件、食品表示法1件）の違反が発見されました。

### 【参考】収去検査の状況の主な内訳（(1)の再掲）

#### ① 有機スズ化合物、水銀、カドミウムの検査（食品中の環境汚染物質の検査）

検査項目	種 別	検査件数	最低値～最高値 (ppm)	(暫定)規制値 (ppm)
有機スズ化合物*	魚介類	14件	検出せず～0.04	
水銀	魚介類	22件	検出せず～0.15	0.4 ppm 以下
カドミウム	魚介類	20件	検出せず～0.15	
	穀類	2件	検出せず～0.03	0.4 ppm 以下
	野菜・果実類	10件	検出せず	
計		68件		

\*ビストリブチルスズオキシド (TBTO)、トリフェニルスズ (TPT)

#### ② 抗生物質、合成抗菌剤の検査（動物用医薬品の残留検査）

品 目	検査件数		計
	抗生物質	合成抗菌剤	
食肉・鶏卵等	36件	48件	84件
魚介類	19件	23件	42件
その他	4件	4件	8件
計	59件	75件	134件

#### ③ 残留農薬の検査

品 目	検査件数
野菜・果実類等	135件
穀類等（精米、小麦を含む）	60件
加工食品（冷凍食品、清涼飲料水、牛乳等）	170件
計	365件

④ 遺伝子組換え食品の検査

a 安全性未審査の遺伝子組換え食品

品 目	検査件数
とうもろこし穀粒等	8 件
ばれいしょ加工品	8 件

b 安全性審査済みの遺伝子組換え食品

品 目	検査件数
大豆穀粒	2 件

⑤ アレルギー物質の検査

検査項目	検査件数（加工食品）
えび、かに、小麦、そば 卵、乳、落花生、くるみ	57 件